

今村道之進 狩野派絵師。生涯農村に定着して活動した唯一の"村狩野"。

いまむらみちのしん

・ ・ ・ ・ ・ 1761 =

伊予国宇摩郡中曾根村で、絵を得意とする人物を輩出し、早くから京都鶴沢家と結びついて、子弟を弟子入りさせてきた今村家の分家に生まれる。

・ ・ ・ ・ ・ 1770 = **9歳** :

田沼意次老中1772 = 11歳 :

鶴沢探鯨に学んで絵に優れていた本家の当主義広から薫陶を受けていたらしく、

雨月物語刊・1776 = 15歳 : この年からの自ら作成した粉本が残るように、絵の修業をしており、

源内獄中死・1779 = **18歳** :

・ ・ ・ ・ ・ 1781 = 20歳 :

初めて上洛して、狩野探幽の流れをくむ鶴沢派探索に入門し、

この間、4回上洛して、指導を受けていたが、

田沼意次失脚1786 = 25歳 :

本家の当主義広が死去。実家も天明の大飢饉で疲弊したため、

寛政改革始・1787 = 26歳 :

***帰郷。**

・ ・ ・ ・ ・ 1788 = **27歳** :

以後、没するまで、庄屋・寺社・商人らの求めに応じて、絵を描き続ける。

松平定信引退1793 = 32歳 :

昌平變始・ ・ 1797 = **36歳** :

いざ乃報復・ 1806 = **45歳** :

間宮海峡発見1808 = 47歳 : ***大庄屋所で大作多数を描く。**

浮世風呂・ ・ 1809 = 48歳 : ***自ら絵の値段表「筆料覚」を改定。**

・ ・ ・ ・ ・ 1815 = **54歳** :

杉田玄白没・1817 = 56歳 : ***この年までに、現存するだけでも、250件の作品群を遺して、**

水野忠成老中1818 = 57歳 :

シノヰ 井鳴滝塾1824 = **63歳** :

富籤流行・ ・ 1830 = 69歳 : **没した。**

「人づくり風土記(愛媛)」,